

# 令和 4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名	No.	346	プール開放事業									
	この事務事業 の位置	政策	健康で生き生きと暮らせるまち										
		施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう										
		基本事業	スポーツ										
	主管課名	教育行政課			課長名	木戸 貴秀							
	この事務事業の開始時期	平成17（2005）年度			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務							
	この事務事業の根拠法令	みよし市立学校プール開放管理要綱											
	事業の概要	現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由											
	事業の概要	平成17（2005）年度より、なかよし地区（中部小学校）、きたよし地区（緑丘小学校）、みなよし地区（南部小学校）の各1校ずつで、市民一般を対象に小学校プールを開放し、加えて一般開放以外の小学校において、夏季休業中にPTAが当該小学校児童を対象に行うプール開放事業に対して補助金を交付してきた。平成28（2016）年度から、市内全小学校（8校）で市直営事業としてのプール一般開放を行っている。「SDGsの取り組み：3,17」			平成16（2004）年度で、三好総合公園内の町営プールが廃止されたため、その受け皿となる施設として、小学校プールを一般開放して、市民の需要に応える。また、学校施設の有効活用を図り、地域開放の一層の促進を目指す。								
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等	市内の7小学校において、学校運営に支障のない範囲で、土・日曜日を除く毎日、午前9時から正午、13時から16時まで広く一般に開放する予定であったが、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響で実施を中止した。実施する場合は専門の業者に管理運営を委託する予定であった。											
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）									
変 化 内 容	変化していない。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 一般開放する学校プール数</td> <td>施設</td> </tr> <tr> <td>② 小学校夏季休業中の開放プール数</td> <td>施設</td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	① 一般開放する学校プール数	施設	② 小学校夏季休業中の開放プール数	施設
	名称	単位											
	① 一般開放する学校プール数	施設											
② 小学校夏季休業中の開放プール数	施設												
対象（この事業の対象、範囲となる人、物）				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）									
市民				<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	① 人口	人	②	
名称	単位												
① 人口	人												
②													
目的（この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか）				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）									
夏季休業中に小学校のプールを利用してもらう				<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 入場者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	① 入場者数	人	②	
名称	単位												
① 入場者数	人												
②													
結果（上位基本事業の意図）				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）									
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。				<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 市民1人の週1回以上のスポーツ実施率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				名称	単位	① 市民1人の週1回以上のスポーツ実施率	%	②	
名称	単位												
① 市民1人の週1回以上のスポーツ実施率	%												
②													
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値					
(1)の 活動指標	① 施設	0	8	8	6	8	8	8					
	② 施設	0	0	0	0	0	0	0					
(2)の 対象指標	① 人	61,040	61,236	61,236	62,360	62,880	63,140	63,400					
	②												
(3)の 成果指標	① 人	0	8,500	0	4,250	8,500	8,500	8,500					
	②												
(4)の結果の 成果指標	① %	45.8	49	50.4	54.1	57.7	61.3	65					
	②												
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	01	目	02		
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値					
事業費（決算又は予算額）A	単位	0	13,500	0	13,000	13,000	13,000	13,000					
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	0	13,500	0	13,000	13,000	13,000	13,000				
人件費B	千円	0	844.4	1,030.4	844.4	844.4	844.4	844.4					
正職員従事時間×人数	時間×人	0×1	227×1	277×1	227×1	227×1	227×1	227×1					
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0					
その他の費用C	千円	0	20	20	20	20	20	20					
トータルコストA+B+C	千円	0	14,364.4	1,050.4	13,864.4	13,864.4	13,864.4	13,864.4					
単位あたりコスト	千円/人	0	0.2	0	0.2	0.2	0.2	0.2					
(トータルコスト/(2)の対象指標)	千円/	0	0	0	0	0	0	0					

事務事業名	No.	346	プール開放事業
-------	-----	-----	---------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	各学校で、期間中多数の市民が参加しており、本事業の必要性がうかがえる。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	事業内容を鑑みると、環境変化に伴って目的は左右されないため、見直しは必要ないものとする。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	事業内容を鑑みると、環境変化に伴って目的は左右されないため、見直しは必要ないものとする。
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	開催期間の延長により、入場者数を伸ばすことができるが、監視員の確保が難航することや、酷暑により熱中症が危惧される。	
	目的達成状況	内容	R2（2020）年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためプールの一般開放ができなかった。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 現状でほとんどの業務を専門業者に委託している。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	事業内容を鑑みると、統廃合による事業の効率化又は成果の向上は難しい。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	現状でほとんどの業務を専門業者に委託している。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	特になし。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	気温が高すぎると、プールへ向かう途中や遊泳中でも熱中症が心配される。	対応策	新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて今後も検討をする。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	R3（2021）年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためプールの一般開放ができなかった。	変更追加	R4(2022)年度は、三吉小学校と天王小学校が工事中であるため6校で実施する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案	
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 1校あたり、1日平均で160人程度の利用があり事業ニーズは高いため、今後も市民の健康保持促進と体力の向上を目指すこととし、事業を継続する。		
コストの方向性			→ 維持		
成果の方向性			→ 維持		

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	427	スポーツ推進審議会運営事業						
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		昭和57(1982)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法、みよし市スポーツ推進審議会条例								
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	スポーツ推進審議会はスポーツ基本法に基づき設置するもので、スポーツの推進に関し教育委員会からの諮問に応じて、審議、答申を行う。 「SDGsの取組：3,4」		令和3(2021)年度の成人の週1回以上のスポーツ実施率は45.0%である。運動することでストレス解消や生活習慣病の予防に効果がある。生涯にわたりスポーツを行うことで市民の健康寿命を延伸し、健康に生涯を送ることができるよう取組が求められている。 令和2(2020)年度に、スポーツ基本法に基づき、みよし市スポーツ推進計画（計画期間10年：平成28(2016)年度から令和7(2025)年度）の中間見直しを行った。計画の施策を実施しスポーツ実施率の向上を図る。								
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		スポーツ推進計画に基づく事業の検証。 令和3(2021)年度は審議会会議を1回開催し、スポーツ実施アンケート調査項目の検討、スポーツ推進計画の実施状況の検証を行った。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	スポーツ活動を支える担い手の減少等により公益的な地域スポーツを推進する体制の見直しが求められている。また、今後のスポーツ政策の在り方について検討していく必要がある。			名称		単位					
				① 審議会開催回数			回				
		② スポーツ実施アンケートの配布人数			人						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
審議会委員				名称		単位					
		① 人口			人						
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
答申、建議を受け、スポーツ推進施策に反映する。				名称		単位					
		① 答申・建議の件数			件						
		②									
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
スポーツ推進のための課題に対して、解決策を見出し、計画に反映する。				名称		単位					
		① 答申・建議の件数			件						
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 回	4	1	1	1	1	4	4			
	② 人	1,038	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			
(2)の 対象指標	① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140			
	②										
(3)の 成果指標	① 件	1	1	1	1	1	1	1			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① 件	1	1	1	1	1	1	1			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	805	250	106	250	250	512	891			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	805	250	106	250	250	512	891		
人件費 B	千円	2,604	2,604	1,860	2,232	2,232	2,976	2,232			
正職員従事時間×人数	時間×人	350×2	350×2	250×2	300×2	300×2	400×2	300×2			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	81	81	83	83	83	100	83			
トータルコスト A+B+C	千円	3,490	2,935	2,049	2,565	2,565	3,588	3,206			
単位あたりコスト	① 千円/人	0.1	0	0	0	0	0.1	0.1			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	427	スポーツ推進審議会運営事業
-------	-----	-----	---------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	教育委員会の諮問に応じて調査審議し、その内容を教育委員会へ答申するため
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	みよし市スポーツ推進審議会条例において、委員の人数が定められ、適切に運営されているため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	この目的のために実施する事業であるため
	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	スポーツ推進計画の施策の積極的な実施	
	目的達成状況	内容	スポーツ推進計画実施計画に基づき、計画どおり実行中	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 スポーツ基本法に基づき、みよし市教育委員会の諮問に応じて開催するものであるため	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	スポーツ基本法に基づき設置するものであるため、統廃合にそぐわない	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はいずれも可能か？）	内容	スポーツ実施アンケートを民間委託することにより人件費の削減は期待されるが、事業費との相殺ができるかの検討は必要	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	直接的な受益者はいないため

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	令和2年(2020)度に中間見直ししたみよし市スポーツ推進計画の施策の進捗状況を確認、結果を検証すること。	対応策	国、県の計画を踏まえ、みよし市のスポーツ推進の方針、課題解決について調査、審議を行う。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	・審議会会議を4回開催（書面開催3回） ・アンケート内容の見直し	変更追加	令和2(2020)年度に中間見直しを行ったため、審議会会議を4回から1回とする。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 課題解決に向けた教育委員会からの諮問がないときは、スポーツ推進計画の施策の進捗状況を確認、結果を検証するため、年1回の開催とする。			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止				
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	428	スポーツ推進委員等運営事業						
	この事務事業 の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち						
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
			基本事業		スポーツ						
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		昭和39(1964)年頃		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法、みよし市スポーツ推進委員に関する規則等								
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	スポーツ推進委員はスポーツ基本法において、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うものとされている。 また、地区スポーツ委員は各行政区に1人ずつ配置しスポーツ推進委員と連携しながらスポーツ実施率の向上を図る。 「SDGsの取組：3,4」		毎月1回の定例会議を開催し、本市における体育祭・マラソン駅伝大会等運営に係る協議・報告・連絡を行う。並びにみよし市のスポーツ推進に向けた協議、連絡、調整を行う。スポーツ推進委員会の主管による交流会やスポーツフェスタを開催し、ニュースポーツの普及を図ることにより市民の体力づくり、健康づくりに寄与している。小中学校PTA、行政区、子ども会などからの要請によりスポーツ推進委員がニュースポーツに係るイベントの指導補助をしている。								
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		月例スポーツ推進委員会会議を開催し、新型コロナウイルス感染症拡大による新しい生活様式での体育祭・マラソン駅伝大会等の運営に係る協議等、及び本市のスポーツの推進に向けた協議を行った。また、西三河地区スポーツ推進委員実技研修会に参加し、実技指導の資質向上を図った。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか		(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）									
変 化 内 容	市と地域住民との間に立ち連絡調整をしていただくことが課題であり、市との連携体制を強化・構築して、連絡調整業務を遂行しやすい体制づくりが求められている。				名称		単位				
			①	推進委員会会議・研修回数	回						
		②	推進委員会主管イベント回数	回							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）									
市民全体				名称		単位					
		①	人口	人							
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)		(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）									
気軽にスポーツに親しむ・関わる				名称		単位					
		①	推進委員会主管イベントの参加者数	人							
		②									
結果(上位基本事業の意図)		(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）									
スポーツイベントの開催などを通して、スポーツに関わる人を増やす				名称		単位					
		①	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%							
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 回	13	21	14	21	21	21	21			
	② 回	1	13	0	13	13	13	13			
(2)の 対象指標	① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140			
	②										
(3)の 成果指標	① 人	224	7,000	0	7,000	7,000	7,000	7,000			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	5,766	8,380	5,209	8,095	8,092	8,007	7,968			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	11	0	11	6	6	6		
	一般財源	千円	5,766	8,369	5,209	8,084	8,086	8,001	7,962		
人件費 B	千円	4,999.7	4,999.7	4,817.4	4,947.6	4,947.6	4,947.6	4,947.6			
正職員従事時間×人数	時間×人	192×7	192×7	185×7	190×7	190×7	190×7	190×7			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	157	157	152	152	152	152	152			
トータルコスト A+B+C	千円	10,922.7	13,536.7	10,178.4	13,194.6	13,191.6	13,106.6	13,067.6			
単位あたりコスト	① 千円/人	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	428	スポーツ推進委員等運営事業
-------	-----	-----	---------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	「スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う」というスポーツ推進委員の目的を果たしているため
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民全体にかかる事業であるため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	この目的のために実施する事業であるため
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	委員相互の意見を聞くことで、具体的なスポーツ推進を図ることができ、成果が向上できる	
	目的達成状況	内容	新型コロナウイルス感染症拡大により、各種イベントが中止となったが、西三河地区スポーツ推進委員実技研修会やチャレンジデーに参加し、スポーツ推進委員の資質向上、スポーツの推進を行った。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input checked="" type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 スポーツ推進委員会が主管するイベントの一部について、イベントそのものの開催、運営方法を検討する必要がある スポーツ推進委員会の運営のために必要な事業であるため、統廃合の選択はない	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	主管イベントの開催、運営方法について民間活用等を行うことにより、事業費の削減が期待される	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	主管イベントの開催、運営方法について民間活用等を行うことにより、事業費の削減が期待される	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	市民がスポーツ指導を受けること等に受益者負担金は発生していないため

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	スポーツ推進委員、地区スポーツ委員相互に連携し、スポーツ推進活動を行う必要がある。	対応策	合同会議等において連携を図る
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	スポーツ推進委員会の定例会議（毎月1回）の開催及びスポーツ派遣指導、研修会等への出席	変更・追加	変更・追加なし
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 スポーツ推進に関する諸問題解決のため、推進委員の資質向上及び技能習得を図るとともに、効果的なスポーツ推進の在り方を検討する必要がある。また、国内で開催されるオリンピック・パラリンピック、アジア大会などの機運醸成に合わせ、市民誰もがスポーツに親しめる機会の提供を検討していくことによりスポーツ実施率の向上を図る。更に、総合型地域スポーツクラブとの連携・協力を促進するとともに、スポーツ推進委員の認知度を高めるためHP等による広報活動を積極的に行っていく。			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止				
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	429	スポーツ協会補助事業						
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期			昭和37(1962)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令			特になし							
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	スポーツ協会は、みよし市におけるスポーツ団体を総括し、スポーツの普及と振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的とした団体。その事業は、行事の実施及び協力、指導者の養成・確保、調査研究及び啓発・広報、顕彰をはじめ前述目的を達成するために必要な事業を展開する。 「SDGsの取組：3,4」				18競技団体とスポーツ少年団12団体の計30団体、約4,951名の会員登録がある。 スポーツの振興はスポーツ活動を活性化し、実施者にとって心身の健康を増長できるものである。また、青少年の健全育成にも活用されることから、スポーツ協会活動を支援することは、スポーツ活動の機会を提供し「生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう」を推進することに繋がる。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			スポーツ協会は、会長1名、副会長2名、理事15名、評議員27名、監事2名の役員でそれぞれ年2回理事会、評議員会を開催し、事業計画等を協議した。事業は、自主事業と加盟団体の活動を支援する事業に分別し、実施した。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	競技スポーツからレクリエーションスポーツへと生涯スポーツが変化している。 また、加盟団体の活動において若年層の参加が減少傾向にあり、今後の指導者不足が懸念される。				名称		単位				
					① 補助金		千円				
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
市民					名称		単位				
					① 人口		人				
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
市全体を統括する団体であるスポーツ協会に加盟してスポーツの推進を図る。					名称		単位				
					① スポーツ協会加盟団体数		団体				
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。					名称		単位				
					① 成人の週1回以上のスポーツ実施率		%				
					② スポーツ施設の年間利用者数		人				
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度		単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値		
(1)の活動指標		① 千円	9,632	10,400	7,768	10,364	10,450	10,450	10,450		
		②									
(2)の対象指標		① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140		
		②									
(3)の成果指標		① 団体	31	30	30	31	31	31	31		
		②									
(4)の結果の成果指標		① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65.1		
		② 人	246,121	360,000	291,751	365,000	370,000	375,000	380,000		
予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	01
コスト		年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値		
事業費(決算又は予算額) A		単位	9,632	10,400	7,768	10,700	10,700	10,700	10,700		
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	千円	9,632	10,400	7,768	10,700	10,700	10,700	10,700		
人件費B		千円	982.1	952.3	892.8	892.8	892.8	892.8	892.8		
正職員従事時間×人数		時間×人	33×8	32×8	30×8	30×8	30×8	30×8	30×8		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0		
その他の費用C		千円	30	30	31	31	31	31	31		
トータルコストA+B+C		千円	10,644.1	11,382.3	8,691.8	11,623.8	11,623.8	11,623.8	11,623.8		
単位あたりコスト		① 千円/人	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2		
(トータルコスト/(2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	No.	429	スポーツ協会補助事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	市内の競技団体の統括し、スポーツ推進を図ることができている。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市内の競技団体を統括しており対象を見直す必要性はない。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	競技スポーツからレクリエーションスポーツへと生涯スポーツが変化している。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	時代に求められる指導等を行う指導者の育成を目的に指導者講習会の内容を充実させる。	
	目的達成状況	内容	年2回指導者講習会の実施。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 市内の競技団体を統括し、スポーツの推進を図る必要がある。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	団体への補助事業のため、統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内容	本市における体育・スポーツ団体を統括する団体であり、安定した運営と継続的な活動を行うための必要最低限での協会運営を実施しているためできない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	加盟団体へスポーツ協会事業運営への負担金を負担いただいている。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	加盟団体数の固定化、指導者の高齢化が進んでおり、今後新規加盟団体となる団体の育成、若手指導者の養成が課題である。	対応策	新たなスポーツ団体の育成、団体活動の支援、時代に求められる指導等を行う指導者の育成を目的に指導者講習会の内容を充実させる。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	新型コロナウイルス感染症の影響により指導者講習会、愛知駅伝、スポーツ少年交流会等イベント中止。	変更追加	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での事業実施。その他変更・追加なし。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 質の高いスポーツ活動を実践していくこと、安全環境を高めること、時代に求められる指導等を行う指導者の育成を目的に、指導者講習会の内容を充実させる。新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で事業実施していく。 また、加盟団体数が固定化しているので新たなスポーツ団体の育成、団体活動の支援が必要となる。	
コストの方向性	→ 維持		各団体の活動の活発化を目的に、重複した事業を実施している既存団体同士の連携を強化する方策を、今後検討していく。		
成果の方向性	→ 維持				



# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	430	体育施設管理運営事業							
	この事務事業の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業		スポーツ							
	主管課名		スポーツ課			課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期			昭和57(1982)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令			スポーツ基本法								
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	三好公園総合体育館、三好公園屋外体育施設、三好丘公園・三好丘桜公園テニスコート・多目的広場、黒笹公園多目的広場のほか旭グラウンドなどの社会体育施設の施設維持管理業務。 「SDGsの取組：3, 4, 7」					各種体育施設を良好な状態で利用者に貸出し、スポーツ推進に資する必要があるため、施設の保守・点検、維持管理業務等を行っている。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			旭グラウンド芝生維持管理業務委託、体育館等設備管理業務委託、体育館等清掃業務委託などの委託業務を実施。三好公園、三好丘公園、三好丘桜公園、黒笹公園の有料運動施設、社会体育施設の緊急修繕工事などを実施。また、ゲートボール・グラウンドゴルフ場、きたよしグラウンド、太陽の広場の借地、指定管理を行い、適正な維持管理を行った。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	屋内、屋外体育施設の老朽化が進んでいるため、緊急を要する施設修繕が増加している。				名称		単位					
					① 体育施設管理運営事業費の額		千円					
		②										
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
体育施設の利用者					名称		単位					
		① スポーツ課所管の体育施設の総利用者数		人								
		②										
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
施設を安全に貸出、利用できるようにする。					名称		単位					
		① 旭グラウンド施設開放日数		日								
		② 旭グラウンド以外の施設の開放日数		日								
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。					名称		単位					
		① 成人の週1回以上のスポーツ実施率		%								
		②										
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の活動指標		① 千円	116,295	119,719	120,000	130,606	138,243	347,988	340,000			
		②										
(2)の対象指標		① 人	213,041	305,000	405,378	408,000	411,000	414,000	417,000			
		②										
(3)の成果指標		① 日	183	210	207	210	210	210	210			
		② 日	265	306	306	306	306	306	306			
(4)の結果の成果指標		① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト		年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	116,295	119,719	105,194	130,606	169,018	329,829	492,891			
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0			
	その他		千円	26,205	17,062	23,341	22,777	17,160	17,160	15,930		
一般財源		千円	90,090	102,657	81,853	107,829	151,858	312,669	476,961			
人件費 B		千円	41,032.5	35,430.2	38,111.6	20,111.6	20,111.6	20,111.6	20,111.6			
正職員従事時間×人数		時間×人	626×9	516×8	606×8	606×8	606×8	606×8	606×8			
正職員以外の人件費		千円	20,074	20,074	20,077	2,077	2,077	2,077	2,077			
その他の費用 C		千円	662	662	748	748	748	748	748			
トータルコスト A+B+C		千円	157,989.5	155,811.2	144,053.6	151,465.6	189,877.6	350,688.6	513,750.6			
単位あたりコスト		① 千円/人	0.7	0.5	0.4	0.4	0.5	0.8	1.2			
(トータルコスト/(2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	430	体育施設管理運営事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	スポーツ施設を安全な状態で貸出、利用することができる。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	施設管理者として、適切な管理を継続して実施するため。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	屋内、屋外体育施設の老朽化が進んでいるため、計画的な施設の改修計画が必要。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	旭グラウンドの天然芝を人工芝へ移行することにより、利用可能日数が増え、さらに天然芝にかかる維持管理費を削減することができる。	
	目的達成状況	内容	実施検討中	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 民間への旭グラウンド指定管理の可能性も踏まえ検討中。	
効率性	事務事業の統合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	公の施設の管理方針により民間活用を積極的に推進し、効率化を図る。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	施設の在り方について、長期的な視点を持ち総合的かつ計画的な管理方法を検討する。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31(2019)年度に実施した受益者負担額の見直しにより、令和2(2020)年度からの料金を適正な金額に改定している。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	施設の老朽化に利用者目線による改修	対応策	現況施設の計画的修繕、改修を実施する。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	三好丘桜公園多目的広場に飛球防止対策のためバッティングゲージを整備	変更追加	黒笹公園にネットワーク型防犯カメラを整備
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案	
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 民間事業者の積極的な活用やデジタル技術を取り入れるなど、効率的な施設の管理方法を検討する。		
コストの方向性			↑ 増加		
成果の方向性			↑ 増加		

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	431	みよし市スポーツ大会等開催事業							
	この事務事業 の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業		スポーツ							
	主管課名		スポーツ課			課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		昭和43(1968)年			事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市スポーツ振興事業補助金交付要綱									
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	各大会、行事に子どもから高齢者まで多くの方が参加し、スポーツ交流や健康づくりの場となっている。市民に親しまれ、スポーツを通じた青少年の健全育成並びに高齢者の健康づくりに資するイベントを実施する。 「SDGsの取組：3, 4」					市主催の大会からスポーツ団体主催の大会まで、大会に対する認識は高く、スポーツを通じて地域のコミュニケーションづくりやスポーツ実施率の向上のためにも必要である。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			チャレンジデーを開催し、運動や体を動かすきっかけづくりの機会を提供し、市民の健康増進につなげた。また、東京2020パラリンピック聖火（みよしの火）採火式を開催し、パラリンピックへの機運醸成やスポーツへの関心につなげることができた。地域対抗ソフトボール大会、体育祭、マラソン駅伝大会、川淵三郎杯は新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて中止した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	コロナ禍における新しい生活様式によりスポーツを行う機会が減少する中で、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、スポーツを行う機会を提供する必要がある。				名称		単位					
					① 市主催イベント数		回					
		② 補助金交付団体数				団体						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民					名称		単位					
		① 人口				人						
		②										
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
スポーツイベントの民間委託を進めていく。					名称		単位					
		① スポーツ大会等参加者数				人						
		②										
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツを実施し生涯にわたって健康に暮らし、スポーツを通じたコミュニケーションづくりをしてもらう。					名称		単位					
		① 成人の週1回以上のスポーツ実施率				%						
		②										
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標 \ 年度		単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標		① 回	1	4	2	5	5	5	5			
		② 団体	1	4	1	5	5	5	5			
(2)の 対象指標		① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140			
		②										
(3)の 成果指標		① 人	224	8,500	7,050	8,500	8,500	8,500	8,500			
		②										
(4)の結果の 成果指標		① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65			
		②										
予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト		年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A		単位	64	12,161	602	10,400	10,404	10,404	10,369			
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0			
	その他		千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源		千円	64	12,161	602	10,400	10,404	10,404	10,369		
人件費B		千円	18,332.2	18,332.2	11,546.9	17,856	17,856	17,856	17,856			
正職員従事時間×人数		時間×人	616×8	616×8	388×8	600×8	600×8	600×8	600×8			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C		千円	579	579	498	580	580	580	580			
トータルコストA+B+C		千円	18,975.2	31,072.2	12,646.9	28,836	28,840	28,840	28,805			
単位あたりコスト		① 千円/人	0.3	0.5	0.2	0.5	0.5	0.5	0.5			
(トータルコスト/(2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

様式1-2

事務事業名		No.	431		みよし市スポーツ大会等開催事業		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	市民が生涯にわたって仲間といつでも気軽にスポーツを親しむことができる。		
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	参加者の安全管理、大会の運営等を考え、実施方法を変更し縮小する。		
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	イベントによっては行政区単位での参加となるため、市民が広く参加できるよう実施方法、参加者の募集方法を検討する必要がある。		
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	より多くの市民が参加しやすくなるよう開催要項検討、新型コロナウイルス感染症対策の徹底をする。			
		目的達成状況	内容	チャレンジデー、東京2020パラリンピック聖火（みよしの火）採火式を実施した。その他の事業については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて中止。			
		市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 イベントそのものの民間委託を検討する必要がある。			
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	各大会、イベント開催に民間活用をすることで、費用対効果の増加が期待できる。				
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	参加者から徴収する参加料の見直し。				
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	大会運営に必要なコストと参加者負担の割合の見直し。			
3 改革 改善 案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	体育祭やソフトボール大会は行政区単位で参加するが、参加者を募る負担が大きい。マラソン駅伝大会や桜マラソンは交通規制の周知拡大を望む声が寄せられている。	対応策	参加者募集や交通規制の周知方法について検討する。		
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	新型コロナウイルス感染症対策を徹底したイベントの開催を行った。	変更追加	新型コロナウイルス感染症対策として縮小開催等も視野に入れ、社会情勢に即した方法で各大会、イベントを開催する。		
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 国内で開催されるアジア大会などの機運醸成に合わせ、市民誰もがスポーツに親しめる機会を検討していくことによりスポーツ実施率の向上を図る。			
コストの方向性			→ 維持				
成果の方向性			→ 維持				

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	432	スポーツ教室開催事業						
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期			昭和49(1974)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令			スポーツ基本法							
	事業の概要					現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	幼児の親子体操教室、幼児体育教室、スタンプ教室、成人スポーツ教室を前期、後期に分けて実施する。 「SDGsの取組：3,4」					市民の健康保持とスポーツ推進のため、スポーツに親しめるような教室を開催している。 スポーツ教室を通じて、スポーツの楽しさを体感し、また相互の交流をする。					
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			成人スポーツ教室前期全10回中5回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、前期5回及び後期教室は実施した。他教室は前期、後期ともに実施した。応募者多数の場合は、前期申込者を優先とした抽選を行い、参加者を決定した。講座の最終日に参加者全員にアンケートを取り、次回の教室に活かす。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか					(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	定員の拡充や開催内容の充実を求める意見が多いが、指導者の確保が難しく、また、予算規模の拡大が必要となる。誰もがライフステージに応じたスポーツを実施できるよう、環境の整備及び活動場所の提供が求められている。				名称		単位				
					① 応募者数	人					
		② 教室開催数	回								
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
2～3歳の親子と4～8歳の人数 成人（18歳以上）の人数					名称		単位				
		① 2～3歳の親子と4～8歳の人数	人								
		② 成人（18歳以上）の人数	人								
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)					(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
体を動かすことの楽しさ、スポーツへの関心が持てるようにする。取り組みやすい種目の実践を通して運動への関心を高め、健康的な生活を送ることやスポーツを通じて仲間づくりをする。					名称		単位				
		① スポーツ教室に参加した人数	人								
		②									
結果(上位基本事業の意図)					(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
日常的に体を動かす習慣をつけ、生涯にわたって健康に暮らせるようにする。					名称		単位				
		① 生涯にわたり健康に暮らすことができる	%								
		②									
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 人	470	600	468	600	600	600	600			
	② 回	6	8	8	8	8	8	8			
(2)の 対象指標	① 人	5,505	5,151	4,176	4,060	4,493	4,534	4,575			
	② 人			48,713	48,694	49,273	49,379	49,485			
(3)の 成果指標	① 人	1,055	3,300	1,810	3,400	3,500	3,600	3,700			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① %	98	98	36.3	40	45	50	55			
	②										
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	01
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	1,729	4,368	3,854	4,421	4,382	4,382	4,382			
	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	249	1,335	502	1,335	1,296	1,296	1,296	
一般財源	千円	1,480	3,033	3,352	3,086	3,086	3,086	3,086			
人件費B	千円	744	744	725.4	725.4	725.4	725.4	725.4			
正職員 正職員以外の人件費	時間×人	200×1	100×2	65×3	65×3	65×3	65×3	65×3			
	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用C	千円	24	24	31	31	31	31	31			
トータルコストA+B+C	千円	2,497	5,136	4,610.4	5,177.4	5,138.4	5,138.4	5,138.4			
単位あたりコスト (トータルコスト/(2)の対象指標)	① 千円/人	0.5	1	1.1	1.3	1.1	1.1	1.1			
	② 千円/人	0	0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			

事務事業名	No.	432	スポーツ教室開催事業
-------	-----	-----	------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	子どもの体力向上を図る機会を提供している。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	開催している教室の人数や回数の拡大は、予算や施設上難しい。20歳から50歳代のスポーツ実施率が低いことから、対象を拡大し、令和3(2021)年度から新たに成人向けの教室の開催した。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	幼少期からのスポーツを行う習慣をつけることにより、生涯にわたって健康に暮らすことを目的とした事業のため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	開催している教室内容の充実による出席率の上昇や、指導者の変更。	
	目的達成状況	内容	計画的な参加者の募集、教室の開催を行っている。	
	市関与の必要性 (実施手法)	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 参加者の募集から開催まで、すべて運営を民間へ委託。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	日頃からスポーツを行う習慣をつけることにより、生涯にわたって健康に暮らすことを目的とした事業のため統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	総合型地域スポーツクラブ等における教室開催の検討が必要。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31(2019)年度に受益者負担の見直しを実施し、令和2(2020)年度より適正な価額に改定している。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	定員の拡充に伴う、指導者の確保が難しい。また、会場に対する定員を考えるとこれ以上の定員拡充は難しい。	対応策	民間、総合型地域スポーツクラブ等、新たな指導者もしくは委託先を検討する。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	令和3(2021)年度から成人向け教室を開催した。	変更追加	成人向け教室の満足度は高かったが参加数が少なかったため、より効果的な広報啓発活動を実施する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容		
コストの方向性			1 開催教室の種類、内容を検討する。		
→ 維持			2 定員に満たない種目の実施について、再検討する。		
成果の方向性			3 各教室の講師との契約方法を見直す。		
↑ 増加			4 契約方法に関しては、toto助成金を活用できるよう実施する。		

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	434	学校体育施設スポーツ開放事業						
	この事務事業 の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		昭和53(1978)年から		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市立学校体育施設スポーツ開放規則								
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	小中学校の体育館・武道場を住民の体力の向上・スポーツの推進を図ることを目的に、学校行事に支障のない範囲で地域住民に有料開放する。 平成29(2017)年度から開放曜日を増やし、日曜日も開放することとした。 「SDGsの取組：3,4」		教育活動、部活動等での利用に支障がないよう留意しつつより多くの時間を開放している。 施設の老朽化、人口減少等による安全な施設提供が困難になることが想定される一方、国内におけるスポーツ施設の約6割を占める学校体育施設は市民にとって最も身近なスポーツの場である。 上記の状況により、市民にスポーツをする機会の提供を行う必要がある。 また、スポーツ推進計画にある「市民が週1回スポーツをする機会を提供する」には必要な事業である。								
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		利用希望団体は教育委員会へ登録を行う。学校の活動や行事を優先し、月曜日から日曜日の午後6時30分から午後9時30分までを有料（小学校体育館460円、中学校体育館全面640円、中学校体育館半面320円、中学校武道場300円）にて開放した。								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	登録団体が増加している。			名称		単位					
				①	年間活動者数	人					
				②	年間活動日数	日					
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民				名称		単位					
				①	人口	人					
				②							
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
地域住民の健康づくりの交流の場にする。				名称		単位					
				①	登録団体の数	団体					
				②							
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツを実施し、コミュニケーションをとりながら健康づくりに取り組んでもらう。				名称		単位					
				①	成人の週1回当たりのスポーツ実施率	%					
				②	学校体育施設の年間利用者数	人					
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
(1)の 活動指標	① 人	35,659	62,000	50,566	63,000	64,000	65,000	66,000			
	② 日	2,122	3,000	3,066	3,000	3,000	3,000	3,000			
(2)の 対象指標	① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140			
	②										
(3)の 成果指標	① 団体	112	136	112	136	136	136	136			
	②										
(4)の結果の 成果指標	① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65			
	② 人	75,485	152,500	97,054	154,000	155,500	157,000	158,500			
予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	06	目	02
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値			
事業費(決算又は予算額) A	単位	532	695	540	695	623	623	623			
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	352	695	540	695	623	623	623		
	一般財源	千円	180	0	0	0	0	0	0		
人件費 B	千円	580.3	565.4	558	558	558	558	558			
正職員従事時間×人数	時間×人	39×4	38×4	50×3	50×3	50×3	50×3	50×3			
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0			
その他の費用 C	千円	20	20	31	31	31	31	31			
トータルコスト A+B+C	千円	1,132.3	1,280.4	1,129	1,284	1,212	1,212	1,212			
単位あたりコスト	① 千円/人	0	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト/(2)の対象指標)	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0			

事務事業名	No.	434	学校体育施設スポーツ開放事業
-------	-----	-----	----------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	市民のスポーツ振興、健康、体力づくりの一環で実施しており、貸出枠上限までの利用申し込みがある。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	スポーツを通じた活動を実施したい市民が対象のため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民の活動場所を提供することが目的のため
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	学校体育施設を官民連携等の工夫を図り活用する。	
	目的達成状況	内容	みよし市立学校体育施設スポーツ開放規則に基づき、計画どおり実施中。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 学校行事との調整が必要となるため市の直営で運営しているが、地域団体への指定管理などの検討が必要。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	昼間時間帯の貸出は各小中学校で実施しており、窓口がわかれているため、学校開放業務として統一した管理をすることで事業の効率化を図ることができる。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	地域団体が利用することから貸出から施設の利用まで、指定管理等にすることの検討が必要。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	平成31(2019)年度受益者負担の見直しにより、令和2(2020)年度からの適正な価額を検証した。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	活動希望団体が希望する施設の確保、曜日の調整が困難である。	対応策	利用希望日が重複した場合は、別の枠を案内する。また、空きのある枠はホームページで随時貸出の募集を実施する。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	施設利用者の利用報告書の提出方法及び使用料の納付方法について、施設利用者の利便性を向上させた。	変更追加	利用方法等利便性を向上させるため随時検討する。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 施設利用者の利用報告書の提出方法や利用に応じた使用料の納付方法について、施設利用者の利便性を向上することによりスポーツ開放を円滑に進める。			
	コストの方向性	↓ 減少			
	成果の方向性	→ 維持			



# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	435	国体、全国大会出場激励事業						
	この事務事業の位置		政策		健康で生き生きと暮らせるまち						
			施策		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
			基本事業		スポーツ						
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		平成7(1995)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市スポーツ大会出場選手激励金交付要綱								
	事業の概要		現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由								
	全国大会、世界大会に出場する選手、チームに激励の意味をこめて激励会を開催し、激励金を支給する。激励金は、みよし市内在住者又はみよし市内の学校に在学し、基準を満たした者に支給する。 「SDGsの取組：3, 4」		国民体育大会等の全国大会やその他世界大会に出場する市内の選手、団体に交付申請をしてもらうことで、応援する場を設け、激励金を交付。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響による大会中止で実績数は全体的に減少。 競技者のモチベーションを高めることで競技力の向上に繋がる。また競技スポーツの推進を図ることで市民に対してスポーツの関心を高めるために必要な事業である。								
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等		①出場選手より激励金申請書の提出 ②激励金の支給 ③出場選手より大会実績報告書の提出								
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか		(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）									
変 化 内 容	出場選手に対する激励金を支給する事業のため、変化はなく継続して実施する。				名称		単位				
			①	激励金、賞賜金申請書の提出数	件						
		②	激励会、報告会の開催回数	回							
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）									
市民				名称		単位					
		①	人口	人							
		②									
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)		(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）									
市民のスポーツに取り組む意欲の向上、競技力の向上、スポーツへの関心を高める。				名称		単位					
		①	全国大会出場者数	人							
		②	国際大会出場者数	人							
結果(上位基本事業の意図)		(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）									
激励金を支給することで、競技意欲及び競技レベルの向上を図る。				名称		単位					
		①	全国大会の入賞者数	人							
		②	国際大会の入賞者数	人							
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度		単位	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値		
(1)の活動指標		① 件	18	90	33	92	94	96			
		② 回	0	7	1	5	5	5	5		
(2)の対象指標		① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140		
		②									
(3)の成果指標		① 人	18	82	29	82	84	86			
		② 人	0	6	4	4	4	4	4		
(4)の結果の成果指標		① 人	5	28	16	28	28	28	28		
		② 人	0	2	3	2	2	2	2		
予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	03
コスト		年度	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値		
事業費(決算又は予算額) A		単位	99	1,107	667	1,250	880	880	880		
財 源 内 訳	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金		千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債		千円	0	0	0	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0	0	0	0		
	一般財源		千円	99	1,107	667	1,250	880	880	880	
人件費B		千円	1,041.6	1,041.6	904	904	904	904	904		
正職員従事時間×人数		時間×人	70×4	70×4	81×3	81×3	81×3	81×3	81×3		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0		
その他の費用C		千円	32	32	31	31	31	31	31		
トータルコストA+B+C		千円	1,172.6	2,180.6	1,602	2,185	1,815	1,815	1,815		
単位あたりコスト		千円/人	①	0	0	0	0	0	0		
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/	②	0	0	0	0	0	0		

様式1-2

事務事業名	No.	435	国体、全国大会出場激励事業
-------	-----	-----	---------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	みよし市内の競技レベル向上への意欲を促進している。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	現在の要綱では、支給の対象となる大会が限定的である。更なる競技意欲及び競技レベルの向上を図るため、対象大会を見直す必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	世界大会や全国大会出場選手の激励することが目的であるが、出場選手だけでなくスポーツに関わりのなかった市民にもスポーツへの関心を高める必要がある。また市全体のスポーツの活性化に繋げるため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	交付対象者への周知方法の拡充及び市民への激励金事業の周知。 市ホームページ、広報、スポーツ協会加盟団体への案内等で広く市民に周知することで、交付対象者の拡大、市民への関心を高める。	
	目的達成状況	内容	ホームページや市広報へ激励金制度の掲載、全国大会等をチェックし学校を通して制度を案内している。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 世界大会や全国大会出場選手を市をあげて激励することが目的のため。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	対象が限定的なため、統廃合はできない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等はないか？）	内容	単一的な事務なため、さらなる削減はできない。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	対象が個人または団体に対する補助金のため、受益者なし

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	対象者が制度を知らず、申請していない可能性がある。	対応策	支給対象者全員がこの制度を利用してもらえるよう、市民への制度の周知方法や事後報告会として運用していくことを検討する。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	全国大会、国際大会出場選手への激励金の交付。	変更・追加	要綱の対象となる大会の見直しを行う。
今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案		
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 支給対象者全員がこの制度を利用してもらえるよう、市民への制度の周知方法や事後報告会として運用していくことを検討する。 激励金交付対状況を周知することでスポーツへの関わりのなかった市民にも関心を高める。 国内で開催されるアジア競技大会などの機運醸成に合わせ、市内の競技レベル向上と市民誰もがスポーツに親しめる機会の提供を検討していくことにより、スポーツ実施率の向上を図る。		
コストの方向性			↓ 減少		
成果の方向性			→ 維持		

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	436	カヌー競技推進事業					
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち						
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
			基本事業	スポーツ						
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男				
	この事務事業の開始時期		平成6(1994)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	この事務事業の根拠法令		スポーツ基本法							
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由					
	平成6(1994)年のわかしやち国体を契機として整備したカヌー競技場を有効活用し、カヌー競技を通じた青少年健全育成とカヌースポーツの振興を図る。 「SDGsの取組：3,4」				三好池カヌー競技場、保田ヶ池カヌーポロ競技場をカヌー協会（中学、高校のカヌー一部等）の活動の場として、また初心者向けの教室、体験会の場として提供。 カヌー競技備品の購入、修繕。 カヌー競技施設を有効活用し、カヌーの普及振興を図り、カヌーを通じてスポーツ活動を促進し、健康増進を図る必要がある。					
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			三好池カヌー競技場、保田ヶ池カヌーポロ競技場をカヌー協会（中学、高校のカヌー一部等）の活動の場として、また初心者向けの教室、体験会の場として提供。 カヌー競技備品の購入、修繕。 カヌー競技場の更新。						
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）						
変 化 内 容	①三好池カヌー競技場は、平成6(1994)年わかしやち国体を契機として整備、その後令和3(2021)年度に更新。 ②更新後の三好池カヌー競技場を有効活用し、さらなるカヌー競技の普及振興を図る必要がある。			名称		単位				
				①	三好池カヌーセンター/競技場開場日数	日				
		②	保田ヶ池カヌーポロ競技場開場日数	日						
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）						
人口				名称		単位				
		①	人口	人						
		②								
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）						
カヌー競技に触れる機会を設ける。				名称		単位				
		①	自主開催事業件数	件						
		②								
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）						
カヌー競技に親しんでもらう。				名称		単位				
		①	カヌー競技場の利用者数	人						
		②	みよし市カヌー協会会員数	人						
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標 \ 年度	単位	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値		
(1)の 活動指標	① 日	265	306	306	306	306	306	306		
	② 日	265	306	306	306	306	306	306		
(2)の 対象指標	① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140		
	②									
(3)の 成果指標	① 件	12	19	15	20	20	20	20		
	②									
(4)の結果の 成果指標	① 人	12,987	22,600	15,431	23,600	24,600	25,600	26,600		
	② 人	494	500	353	500	500	500	500		
予算費目	会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	03
コスト	年度	R2年度 実績値	R3年度 計画値	R3年度 実績値	R4年度 計画値	R5年度 目標値	R6年度 目標値	R7年度 目標値		
事業費(決算又は予算額) A	単位	17,392	71,909	56,893	26,923	26,985	25,687	23,636		
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	17,653	0	0	0		
	一般財源	千円	17,392	71,909	39,240	26,923	26,985	25,687	23,636	
人件費 B	千円	11,349.7	11,349.7	9,880.3	11,308.8	11,308.8	11,308.8	11,308.8		
正職員従事時間×人数	時間×人	339×9	339×9	332×8	380×8	380×8	380×8	380×8		
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0	0		
その他の費用 C	千円	359	359	374	374	374	374	374		
トータルコスト A+B+C	千円	29,100.7	83,617.7	67,147.3	38,605.8	38,667.8	37,369.8	35,318.8		
単位あたりコスト	① 千円/人	0.5	1.3	1.1	0.6	0.6	0.6	0.6		
	② 千円/	0	0	0	0	0	0	0		
(トータルコスト/(2)の対象指標)										

様式1-2

事務事業名	No.	436	カヌー競技推進事業
-------	-----	-----	-----------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	カヌーの普及と振興を図り、またカヌーを通じてスポーツ文化の浸透を促進し、スポーツとともにある社会の実現に寄与する必要があるため。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	市民を対象に施設を活用してカヌーを親しんでもらう事業のため
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	カヌーによるまちづくりを進めている本市にとって、カヌーの普及振興は重要なことであるため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	カヌーやEポートを利用できる機会を増やし、施設利用者の増加を図る。また、カヌー協会と連携し、市民へのカヌー競技の普及を図る。カヌー競技の大会誘致活動やカヌー競技を通してみよし市の知名度向上を図る。	
	目的達成状況	内容	カヌー協会主催のカヌー教室や競技会を開催し、カヌーの普及及び競技力向上に努めている。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市の直営 カヌー競技推進は一部カヌー協会への補助金交付により実施。施設管理については、市の直営で実施しているが、今後指定管理ができるかの検討は必要。カヌー競技に特化した事業のため、他のスポーツ事業と統廃合できる事業はない。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	カヌー競技に特化した事業のため、他のスポーツ事業と統廃合できる事業はない。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	施設の老朽化に伴い、修繕費用が増加していることや軽微な補修等があることから削減は難しい。	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 検討が必要 <input type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	カヌー競技のための競技場施設使用料は徴収していないが、今後検討が必要。

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	令和3(2021)年度に更新した三好池カヌー競技場を有効活用することが必要。会員数増に向けた取組が必要。	対応策	カヌー競技を通じた青少年健全育成とカヌー競技の普及振興を図る。カヌー競技に関する情報発信の強化。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	スプリント競技の練習を三好池カヌー競技場から保田ヶ池カヌーポロ競技場へ会場変更。	変更追加	三好池カヌー競技場を更新し、スプリント競技の練習会場を保田ヶ池から三好池へ戻した。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 令和3(2021)年度に施設整備を行った三好池カヌー競技場を有効活用し、カヌースポーツの推進を図る。カヌー競技に関する情報発信の機会を増やし、市民の興味関心を高め、カヌー協会会員数の増加を図る。			
コストの方向性		→ 維持			
成果の方向性		→ 維持			

# 令和4年度（3年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和04年12月06日

1 事務事業 の 現 状  P L A N 及 び D O	事務事業名		No.	437	総合型地域スポーツクラブ運営補助事業						
	この事務事業の位置		政策	健康で生き生きと暮らせるまち							
			施策	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう							
			基本事業	スポーツ							
	主管課名		スポーツ課		課長名	林 幸男					
	この事務事業の開始時期		平成16(2004)年		事務区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
	この事務事業の根拠法令		みよし市地域スポーツクラブ補助金交付要綱								
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由						
	地域において、子どもから高齢者まで様々なスポーツを愛好する人々が参加できる、総合的なスポーツクラブの運営を補助する。 「SDGsの取り組み：3,4」				平成16(2004)年に三好中学校区を活動拠点とした「なかよしクラブ」、平成19(2007)年に南中学校区を活動拠点とした「三好さんさんスポーツクラブ」、平成28(2016)年度に東海学園大学を活動拠点とした「三好ともいきスポーツクラブ」が設立され、地域における生涯スポーツ推進の一役を担って活動している。 総合型地域スポーツクラブは、国のスポーツ基本計画に基づき設立されたものであり、本市では、住民の健康増進、スポーツ推進、交流の場となっている。						
	R3年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			クラブ事務員の人件費及びクラブハウスの光熱水費の補助を行った。 担当職員が、クラブの運営委員会等へ出席し、クラブ運営への助言を行った。 市広報や市ホームページを媒体としたクラブの啓発活動を行った。							
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）							
変 化 内 容	各クラブが自立するまでの間、積極的な支援活動を行う必要がある。また、自主運営できるよう市施設の指定管理や安定した利用可能施設を提供できるようにすることが必要。			名称		単位					
				① 運営委員会開催数	回	②					
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）							
市民				名称		単位					
				① 人口	人	②					
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）							
クラブスポーツ活動に参加をしてもらう。				名称		単位					
				① クラブの会員数	人	② クラブ総活動者数	人				
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）							
日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。				名称		単位					
				① 成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	②					
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標 \ 年度		単位	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値		
(1)の活動指標		① 回	15	27	26	27	27	27	27		
		②									
(2)の対象指標		① 人	61,236	62,100	61,218	62,360	62,620	62,880	63,140		
		②									
(3)の成果指標		① 人	1,253	1,950	1,484	2,000	2,000	2,000	2,000		
		② 人	25,159	54,000	27,284	54,500	55,000	55,500	56,000		
(4)の結果の成果指標		① %	45.8	49.6	45	53.5	57.3	61.2	65		
		②									
予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	06	目	03
コスト		年度	R2年度実績値	R3年度計画値	R3年度実績値	R4年度計画値	R5年度目標値	R6年度目標値	R7年度目標値		
事業費(決算又は予算額) A		単位	4,356	6,000	4,454	6,000	6,000	6,000	6,000		
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	千円	4,356	6,000	4,454	6,000	6,000	6,000	6,000		
人件費B		千円	2,511	2,511	1,413.6	1,488	1,488	1,488	1,488		
正職員従事時間×人数		時間×人	135×5	135×5	76×5	80×5	80×5	80×5	80×5		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0		
その他の費用C		千円	79	79	83	83	83	83	83		
トータルコストA+B+C		千円	6,946	8,590	5,950.6	7,571	7,571	7,571	7,571		
単位あたりコスト		千円/人	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
(トータルコスト/(2)の対象指標)		千円/	0	0	0	0	0	0	0		

事務事業名	No.	437	総合型地域スポーツクラブ運営補助事業
-------	-----	-----	--------------------

2 評価 CHECK	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> 得られていない	理由	各クラブの運営を補助し、生涯スポーツが実施できるよう各教室を実施し活動場所を提供することにより、スポーツ実施の裾野を広げられている。
	事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	その理由	各クラブの運営状況を鑑みながら、助成せず自主運営できるよう促す必要がある。
	事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	その理由	各クラブの目的の運営の補助が目的のため。
有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内容	講座の内容の充実により老若男女問わずより多くの市民に参加してもらう。	
	目的達成状況	内容	各クラブの教室の内容を充実することにより、クラブ総活動者数が増加した。	
	市関与の必要性（実施手法）	内容	<input type="checkbox"/> 民間への一部委託 <input type="checkbox"/> 民間への全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金助成 <input type="checkbox"/> 市の直営 国のスポーツ基本計画により各市町村で設立が示され、市内に3団体を設立いただいており、自主財源が安定的に確保できるまで補助が必要。 地域スポーツクラブへの助成のため、他の事業との統廃合は難しい。	
効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内容	各クラブが完全に自主運営を行えるよう、指導していく。	
	現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等できないか？）	内容	直接的な受益者なし	
公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 現状で適正 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者がいない	内容	

3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意見	活動場所の確保やクラブ運営の収入確保、安定的な会員数の増加が課題となっている。	対応策	各クラブが自立するまでの間は積極的な支援活動を行う必要がある。
	R4年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか	前年度	市スポーツ推進委員会主管イベントにクラブ体験ブースを設置し、クラブ案内、体験紹介、会員の勧誘を行った。	変更追加	引き続きクラブのPRを支援し、会員数の増加を図る。
	今後の事業・コスト・成果の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 廃止・休止		今後の事業の方向性、改革・改善案 ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 各地域の特性に応じた講座を実施し、参加人数の増加を図る。 市補助金以外の収入源を確保するため、各機関からの助成金等の紹介を行い、自主活動を支援する。 各クラブの意向を確認しながら、法人格の取得を検討していく。	
	コストの方向性	→ 維持			
	成果の方向性	→ 維持			